

# 令和元年度 斜里町水道事業の決算状況について



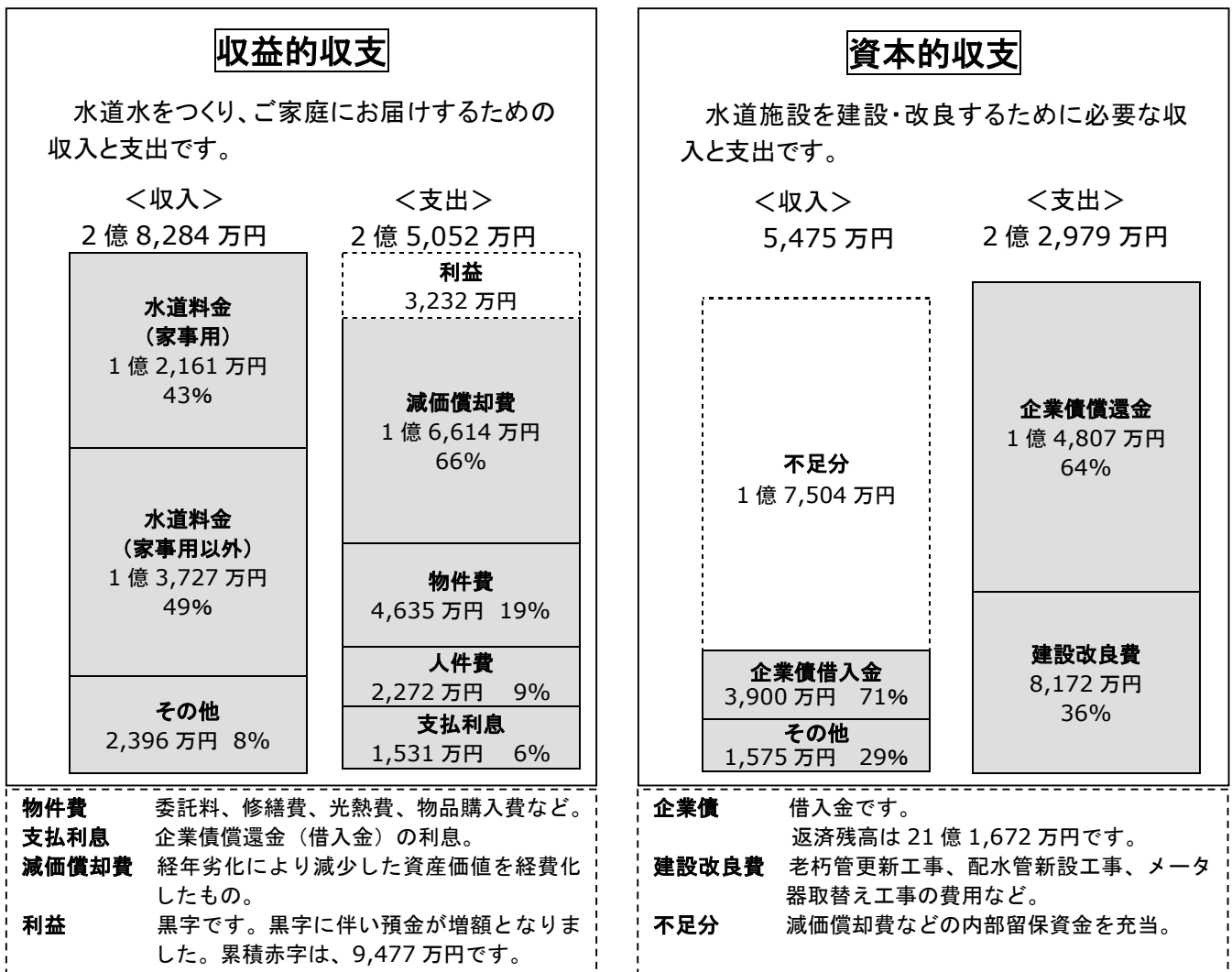
水道事業は、皆さんにお支払い頂いた水道料金をもとに、斜里市街地域・ウトロ地域への水道水供給を行っています。

令和元年度の決算状況の概要についてお知らせします。

## 1. 令和元年度の決算状況について

今年度の事業収支の内訳については、以下のとおりです。水道事業会計には、「収益的収支」と「資本的収支」の2種類があります。

今年度の収支結果は、単年度で3,232万円の黒字となりました。



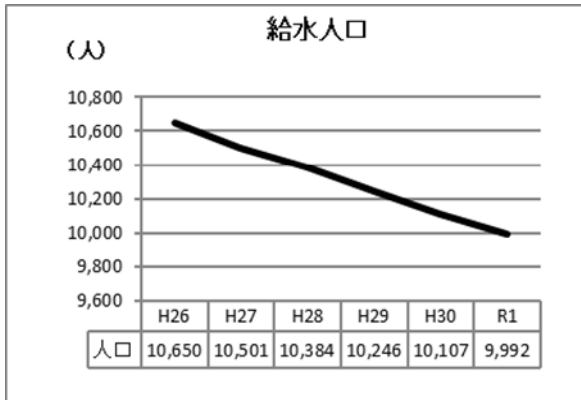
## 2. 今後の取組み

安心・安全な水道水の供給事業を継続するため、次のとおり取組みます。

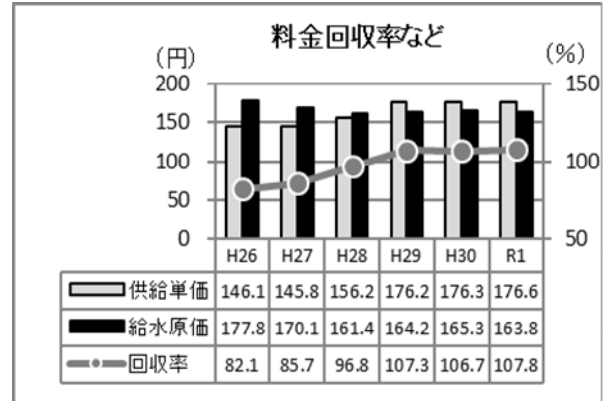
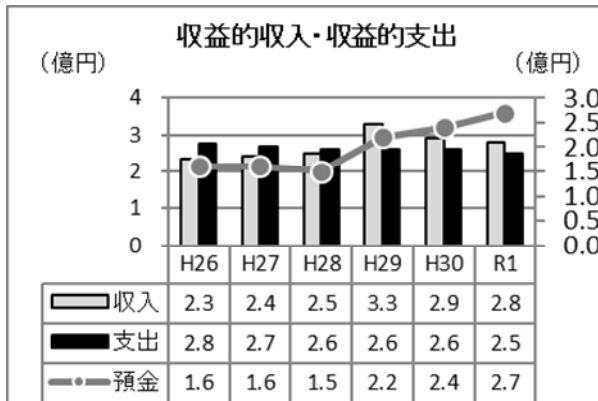
- ①支出の抑制 ~ 支出の見直しを継続し、経費圧縮に努めます。
- ②滞納対策 ~ 納付催告や給水停止、法定回収手続きを行い、収納率の向上を目指します。
- ③料金の適正化 ~ 決算状況や今後の事業計画から、随時適正な料金改定を行います。
- ④経営状況の開示 ~ 広報・ホームページを通じ、決算状況を広く周知します。

### 3. 過去5年間の推移

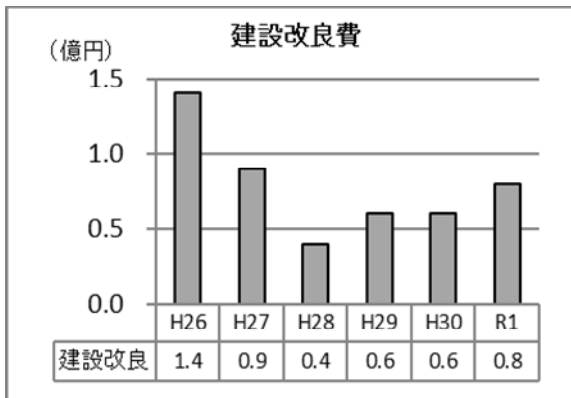
#### 使用水量の減少から料金収入は減少が続く見込みです



- 近年の人口減少に伴う利用者数の減少、節水機器の普及、景気回復の遅れなどから、使用水量、料金収入は減少傾向が続いています。
- 昨年度に続き、供給単価（販売単価）が給水原価（製造単価）を上回りました。料金収入などの収益で費用を賄っていることを示しています。
- 支出を抑制することにより単年度黒字を維持することが出来ました。



#### 経営状況改善に努めています



- 建設改良費は、老朽管やメータ器の更新など、最低限の工事の実施としていますが、増加傾向にあります。
- 企業債（借金）の残高は減少しています。
- 料金の滞納額（未収金）が減少しました。今後も早期の納付相談や給水停止などを行い、更なる解消に努めます。

